

H_{YOG}O

教区新報

発行所

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
〔編集〕 兵庫教区広報部

2016.7 195号

宗門の未来のために

総局巡回公聴会開催される

六月二十八日の午後一時半より、神戸別院ホールにて兵庫教区「公聴会」が開催された。

この度の公聴会は、宗

門総合振興計画「基本方針Ⅲ。宗門の基盤づくり」を推進展開する有効な方途として、本年十月より修行される「第二十

五代専如門主伝灯奉告法要」の最新情報を伝えるとともに、宗門の取り組むべき課題に向け直接提言を伺い、共に考えた

いとするものであった。教区内の僧侶及び門信徒およそ八十名が参集し、宗派からは、総局より中戸康雄総務、総合研

究所より藤丸智雄副所長、事務局より小椋智之所務部長・佐々木龍三所務部課長の計四名に出向いただいた。

開会にあたり、中戸総務が挨拶の中で、兵庫教区に対して四月十四日に発生した熊本地震の対応として、四月二十七日から五月二十日までの間、職員に出向要請を行ったこと、兵庫教区の宗門総合振興計画に対する懇志が現在四億二千万円を超える進納をいただいていることへのお礼が述べられた。

小椋部長より伝灯奉告法要関係行事の案内、平成二十八年熊本地震については、熊本地震の被害状況と最新の宗派対応についての活動報告が行われた。

また、藤丸副所長よりスクリーンを使用して「平和に関する論点整理」の説明が行われた。公聴会に参加された方々より真剣な意見が出され、予定の時間を越える話し合いとなり、大変有意義なものとなった。

「妖怪の日本地図」という本がある。古来「妖怪」とは恐怖の対象または、神々の成れの果てと捉えられた。人々は人智を超えた自然現象を妖怪の仕業として認識することでひとまず安心し、その恐怖と向き合ってきたと言われている。◆その中でも「貧乏神」という妖怪は、人の家にとり憑き貧困や災厄をもたらす妖怪だが、時として恩恵を授けてくれるそう。それ以上貧乏にはならないという発想から、祀れば逆に福の神に転じるというのだ。日本人は昔から恐怖の対象である災いさえも自分たちの側へと引き込み、自らの利益へと転換させる知恵を磨いてきたのだろう。目の前の現実には振り回されるのではなく、その現実を豊かに生きる為の糧としてきたのだと思う◆ちなみに貧乏神を撃退するには味噌味の焼き飯を裏口から持つて出て、道に捨てれば良いらしい。貧乏神を追ひ払うか、味方とするか。改めて問われるとどちらが良いだろうか？

阪神東組 浄源寺 利國敦之



「妖怪の日本地図」という本がある。古来「妖怪」とは恐怖の対象または、神々の成れの果てと捉えられた。人々は人智を超えた自然現象を妖怪の仕業として認識することでひとまず安心し、その恐怖と向き合ってきたと言われている。◆その中でも「貧乏神」という妖怪は、人の家にとり憑き貧困や災厄をもたらす妖怪だが、時として恩恵を授けてくれるそう。それ以上貧乏にはならないという発想から、祀れば逆に福の神に転じるというのだ。日本人は昔から恐怖の対象である災いさえも自分たちの側へと引き込み、自らの利益へと転換させる知恵を磨いてきたのだろう。目の前の現実には振り回されるのではなく、その現実を豊かに生きる為の糧としてきたのだと思う◆ちなみに貧乏神を撃退するには味噌味の焼き飯を裏口から持つて出て、道に捨てれば良いらしい。貧乏神を追ひ払うか、味方とするか。改めて問われるとどちらが良いだろうか？

2016(平成28)年度 兵庫教区一般会計歳計予算

[歳入の部]

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

款	項	費 目	平成28年度予算額	平成27年度予算額	対比△減
1		賦課金	71,500,000	69,650,000	1,850,000
	1	本年度賦課金	71,270,000	69,400,000	1,870,000
	2	過年度賦課金	230,000	250,000	△ 20,000
2		宗派交付金	28,740,000	28,495,000	245,000
	1	各種助成金	19,640,000	19,095,000	545,000
	2	各地方事務費	9,100,000	9,400,000	△ 300,000
3		願記手数料	4,500,000	5,500,000	△ 1,000,000
	1	願記手数料	4,500,000	5,500,000	△ 1,000,000
4		会費収入	3,880,000	3,050,000	830,000
	1	会費収入	3,880,000	3,050,000	830,000
5		繰入金	7,020,000	5,520,000	1,500,000
	1	繰入金	7,020,000	5,520,000	1,500,000
6		雑収入	2,880,000	4,375,000	△ 1,495,000
	1	雑収入	2,880,000	4,375,000	△ 1,495,000
7		繰越金	3,000,000	9,000,000	△ 6,000,000
	1	繰越金	3,000,000	9,000,000	△ 6,000,000
		経常部合計	121,520,000	125,590,000	△ 4,070,000
		臨時部合計	0	7,000,000	△ 7,000,000
		歳入合計	121,520,000	132,590,000	△ 11,070,000

[歳出の部]

款	項	費 目	平成28年度予算額	平成27年度予算額	対比△減
1		教化事業費	40,190,000	38,559,000	1,631,000
	1	実践運動費	36,540,000	36,449,000	91,000
	2	組教化助成費	3,650,000	0	3,650,000
2		会議費	3,840,000	5,340,000	△ 1,500,000
	1	会議費	3,840,000	5,340,000	△ 1,500,000
3		宗会選挙費	250,000	30,000	220,000
	1	宗会選挙費	250,000	30,000	220,000
4		教務所費	70,330,000	72,330,000	△ 2,000,000
	1	職員費	61,130,000	64,030,000	△ 2,900,000
	2	事務所費	8,100,000	6,000,000	2,100,000
	3	災害対策費	1,100,000	0	1,100,000
5		回金	5,370,000	1,500,000	3,870,000
	1	回金	5,370,000	1,500,000	3,870,000
6		予備費	1,540,000	631,000	909,000
	1	第一予備費	790,000	331,000	459,000
	2	第二予備費	750,000	300,000	450,000
		経常部合計	121,520,000	123,390,000	△ 1,870,000
		臨時部合計	0	9,200,000	△ 9,200,000
		歳出合計	121,520,000	132,590,000	△ 11,070,000



〔実践運動委員長〕

〔掛龍東組浄蓮寺〕

たけうちとしゆき 氏
竹内俊之 氏



〔淡路組宣徳寺〕

ふじえぎょうしん 氏
藤榮行信 氏



〔阪神西組万徳寺〕

たにがわまさひで 氏
谷川正秀 氏

〔教区会議長〕

教区新体制へ
教区新役職者紹介



しかたしょうどう 氏
鹿多証道 氏

昨年八月、宗会議員補欠選挙が行われ鹿多氏(加古川組妙正寺)が教区僧侶宗会議員に選出された。

宗会議員に鹿多氏



〔滋賀教区坂田組上妙寺〕

かわむらのぶや 氏
河村信弥 氏

〔臨時勤務員〕



〔大阪教区天野南組念照寺〕

ささききょうこ 氏
佐々木教子 氏

〔書記・承仕〕



〔京都教区天何組専福寺〕

すぎもとしょうしん 氏
杉本正信 氏

〔教務所長・輪番〕

所長・新職員紹介

〔平成二十七年四月一日着任・入所〕

退職・異動
平成二十七年三月三十日付で尾井秀瑛賛事と西本慧舟主事が退職、平成二十七年四月一日付で古屋淳臣主事が福井教区教務所へ、平成二十八年四月一日付で稲岡義隆賛事が江差別院へ異動致しました。

蓮華会総会開催 ～一人でも多くの会員を～

六月七日、本願寺神戸別院本堂において平成二十八年度兵庫教区参与会『蓮華会』報告総会並びに研修会が開催された。

開会式で光森常之会長（阪神西組常宣寺住職）は「二人でも多くの会員増員をはかり、蓮華会の活動目的である教区の発展、青少年教化に努めていきたい」と述べた。

報告総会では過日開催された理事会で承認を受けた平成二十七年歳計決算・事業報告、平成二十八年度歳計予算・事業計画などについて報告がなされた。

また、総会の中で入会十年表彰や新入会員への委嘱状授与が行われた。



総会であいさつをする光森会長

委嘱状は杉本正信教務所長より新会員を代表して永井政子さん（網干組浄泉寺門徒）に手渡された。

総会後は末本弘然師（大阪教区豊島南組正福寺／新・仏事のイロハ著者）を講師に迎え、『分別社会の限界』を講題に研修会を行った。

研修会では、「いのちそのものは私たちの知恵や力量で値打ちや優劣がつけられるものではない」ということを社会に蘇らせたい。我々は取捨選択を迫られる社会で生きていかなければならないが、善悪というものは非常に曖昧で環境により変わっていきます。仏様の摂取不捨のはたらきをどう伝えるか、一人でも多くの方に伝われば有難い」とお話し頂いた。

研修会後、神戸ポートピアホテルに場所を移し懇親会を開催。アブサラスによるコーラスの披露などがあり、和やかな雰囲気の中終了した。

●『蓮華会』を知っていますか??

兵庫教区参与会『蓮華会』は平成13年に他の教区には例を見ない組織として浄土真宗の教えを伝え、次世代を担う子どもたちの豊かな心を育みたい！そのような思いをもって兵庫教区内僧侶・寺族、門信徒が手を携えて設立されました。

その趣旨と目的は教区の発展と活性化、青少年の健全な育成教化と寺院後継者の養成を積極的に援助することです。

多くの会員の皆さまとともに・・・

- ・兵庫教区
- ・兵庫教区仏教青年連盟
- ・兵庫教区寺院子弟連絡協議会
- ・兵庫教区青年僧侶の会
- ・兵庫教区保育連盟
- ・その他蓮華会が認めた団体

今後も『蓮華会』は教区・青少年育成の発展、活性化に邁進してまいります。ご協力をお願いいたします。

入会案内

●会 員

- ・兵庫教区内の寺院に所属する僧侶・寺族、門信徒及び各種団体
- ・兵庫教区内にある会社・団体
- ・兵庫教区外にある会社・団体
- ・この会の趣旨目的に賛同される方

●会 費

- ・入会金 20,000 円
- ・年会費 30,000 円（入会初年度不要）

お問合せは教務所『蓮華会』事務局まで

御寺院の御荘厳設計施工一式

現代仏壇

観音衆人御経伝

六字あり

本日はあかりを添えて

JAアクトやすらぎセンター様

JA兵庫南様・JA兵庫六甲様

東播五組総代会連盟様

加古川組仏教社連盟様

加古川組明徳寺門徒会様

●仏壇、仏具、美術工芸品、企画・製造・販売

●墓石、各種石材、企画・設計・施工

TEL.079-438-0123

TEL.079-438-2463

FAX 079-438-8403（各店共通）

創業100周年 心の社会にご奉仕

真心のおつきあい

株式会社 秋田仏壇店

営業時間 AM9:00～PM6:00 定休 日 火曜

野村店 加古川市八幡町野村字三家

国包店 加古川市上荘町国包340-4

教区だより 8月

1(月) 神戸別院暁天講座(3日まで)	7:00
” 布教団 御同朋の社会をめざす運動研修会並びに教区講師団研修会	13:00
6(土) 神戸別院第一土曜仏教講座(高田文英師・龍谷大学文学部准教授)	13:30
7(日) 仏壮阪神・神戸ブロック研修会	10:30
15(月) 神戸別院孟蘭盆会(神戸別院輪番)	13:30
27(土) 揖龍西組青年布教使布教大会(揖龍西組源徳寺)	9:30

敬 弔

左記の方がご逝去されましたので謹んで敬弔の意を表します

大勢晴美(網干組圓通寺前坊守) 平成二十六年十一月二十二日八十五歳
藤原慈徳(播磨中組善稱寺前住職) 平成二十七年一月六日七十一歳

池本誠眞 (姫路中組光照寺住職) 平成二十七年一月十五日七十九歳	福寺前坊守 平成二十七年六月十日九十歳	五日六十九歳	本多龍雄 (出石組乗専寺前住職) 平成二十八年一月二十四日八十九歳
三木充典 (網干組専徳寺前住職) 平成二十七年一月二十四日七十一歳	堀川晃尚 (揖龍西組元誓寺住職) 平成二十七年六月二十一日八十九歳	赤松勸了 (神崎組教願寺前住職) 平成二十七年十月十七日九十一歳	小玉大誠 (城崎組國正寺前住職) 平成二十八年一月三十日八十歳
小寺秀来 (揖龍西組浄教寺前住職) 平成二十七年二月五日九十二歳	北森教雄 (神姫組覚正寺前住職) 平成二十七年六月二十六日八十二歳	錦織美範 (阪神西組廣宣寺前住職) 平成二十七年十月二十二日八十歳	北條覚正 (阪神西組正念寺前住職) 平成二十八年一月三十一日八十四歳
龍古和子 (姫路南組養泉寺前坊守) 平成二十七年二月二十一日九十九歳	菅 義成 (網干組聖安寺住職) 平成二十七年六月二十九日八十歳	田寺昭子 (網干組常行寺前坊守) 平成二十七年十月二十三日八十七歳	松上隆彰 (神崎組正善寺住職) 平成二十八年二月六日八十四歳
大谷敏子 (姫路西組本徳寺前坊守) 平成二十七年三月六日九十三歳	善藤大慧 (城崎組信楽寺前住職) 平成二十七年七月七日八十八歳	光森信貫 (阪神西組報徳寺前住職) 平成二十七年十一月十四日八十八歳	應供万里恵 (城崎組清蓮寺前坊守) 平成二十八年二月八日九十八歳
中山京子 (播磨中組教覚寺前坊守) 平成二十七年三月九日九十歳	加古 寛 (姫路西組浄福寺前住職) 平成二十七年七月八日九十二歳	白井恵眼 (岡山北組圓成寺前住職) 平成二十七年十二月五日八十三歳	藤桑厚子 (新宮組浄教寺前坊守) 平成二十八年二月十二日九十歳
小林淨子 (赤穂北組明専寺前坊守) 平成二十七年三月十九日百歳	豊岡智俊 (高砂組善立寺住職) 平成二十七年七月十七日九十一歳	岸上達道 (岡山南組西善寺前住職) 平成二十七年十二月二十六日九十六歳	多田恵雄 (網干組徳榮寺前住職) 平成二十八年二月十七日七十五歳
大西三代子 (高砂組覚正寺前坊守) 平成二十七年三月二十七日九十三歳	上田泰朗 (神戸東組妙善寺住職) 平成二十七年七月二十三日八十三歳	池本文子 (姫路中組光照寺前坊守) 平成二十七年十二月三十日九十七歳	原田なみゑ (多紀組西誓寺前坊守) 平成二十八年二月二十二日九十七歳
松阪清子 (佐用組光福寺坊守) 平成二十七年四月十八日六十三歳	黒田晃暁 (姫路西組満勝寺前住職) 平成二十七年八月十四日九十二歳	環 白穂 (神戸中組法西寺住職) 平成二十八年一月二日八〇歳	亀川順正 (高砂組光照寺前住職) 平成二十八年二月二十五日九十四歳
堀川法欣 (赤穂北組教専寺住職) 平成二十七年五月十三日八十二歳	宮垣朴子 (城崎組西教寺前坊守) 平成二十七年九月二日九十三歳	梅林雅道 (淡路組浄光寺住職) 平成二十八年一月十六日七十九歳	望月康喜 (岡山南組西願寺前住職) 平成二十八年二月二十八日八十九歳
福岡摩耶子 (揖龍東組圓住職) 平成二十七年十月	鷺坂良憲 (神明組養勝寺前住職) 平成二十七年九月十七日七十三歳	児嶋教静 (赤穂南組浄念寺前住職) 平成二十八年一月十八日百六歳	小野正然 (阪神東組吉祥寺前住職) 平成二十八年五月二日百一歳
	鷺坂一俊 (神明組養勝寺住職) 平成二十七年十月二十日八十九歳	小山花子 (神明組勝明寺前坊守) 平成二十八年一月二十日八十九歳	乾 一雄 (阪神東組西善

リーフレット『おぼん号』受付中



寺前住職) 平成二十八年六月二日八十四歳
乾 和子(阪神東組西善寺前坊守) 平成二十八年六月二日七十九歳
藤谷美知子(氷上東組如来寺坊守) 平成二十八年六月二十八日九十一歳
 (六月三十日現在)【敬称略】

お詫び

教区新報の発行が長期に渡り途切れ、ご心配・ご迷惑をおかけ致しました事、紙面を借りてお詫び申し上げます。

年三回発行のリーフレット『法』シリーズ。今回のおぼん号は、近藤龍樹師(加古川組普光寺)にご執筆いただきました。一部二十円(送料実費)にて販売しております。また、百部以上ご注文の場合は寺号を無料で印刷致します。教務所まで、ご注文ください。
 【教務所】〇七八・三四一・五九四九／FAX: 〇七八・三四一・八五二六